

基本仕様条件

工事名称: トマト噴霧公式養液栽培プラント建築工事

株式会社まるみ東南湖青果地方卸売市場

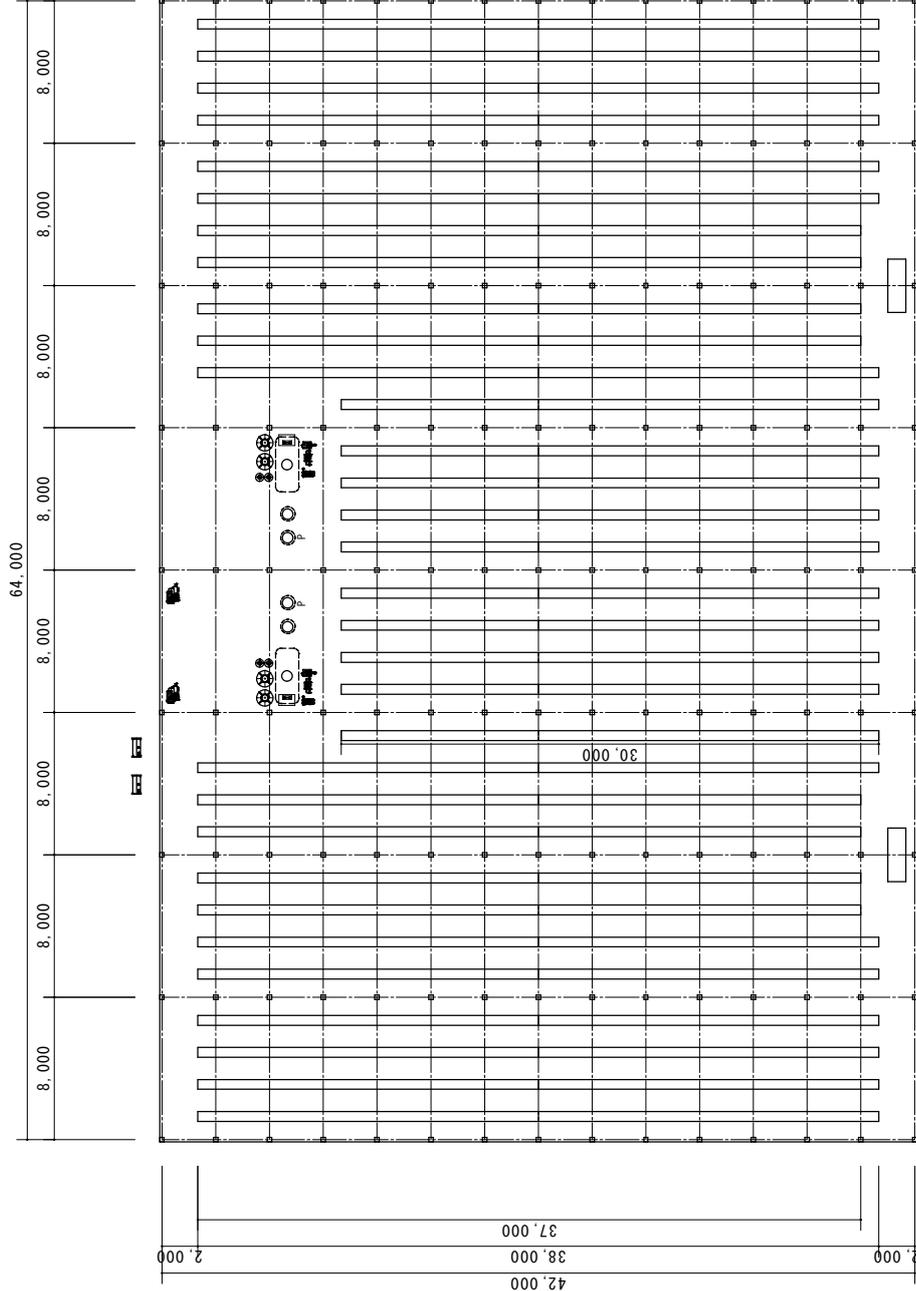
トマト噴霧耕式養液栽培プラント 基本仕様条件	
株式会社まるみ東南湖青果地方卸売市場	
概要	土を使わずに、養液を根に噴霧することでトマトを栽培できる装置。 培養液の与え方は循環型とする。
トマト噴霧耕式養液栽培プラント本体	
栽培制御機器	トマト噴霧耕栽培用に養液噴霧を適切に制御する。 栽培ハウス内を2系統に分割し別々の管理ができること。 量的施肥制御法等の肥料管理が可能であること。 PHEC等の必要な項目の設定により養液を自動作成できること 自動攪拌機能を備え、均一な濃度を維持できること
培養液タンク機器	トマト噴霧耕栽培用養液調整地下タンク3t×2式を有すること 培養液調整及び補水制御に対応した設備を有すること 必要に応じて排液排出のための機能を備えること。
栽培ベッド関連	トマト噴霧耕栽培用の栽培床を設置。 栽培ベッド長は38m×14列、37m×8列、30m×10列 延べ長1128mとする。 8m間口の連棟1棟当たり4列の栽培ベッドを配置する。 栽培ベッドは発泡スチロール製とする。 栽培用防水シートは0.1mm厚の黒色とする。 栽培ベッド内には噴霧ノズルを1mごとに配置する。 ベッド外側はフィルムで覆う。
ベンチ資材	栽培ベッドと同じ長さ、本数とする。 農業用鉄パイプ差し込み式等とする。 ベンチ高さは別途添付図面参照。
プラント冷暖房機器	地下タンク内の培養液を温湯で加温できること。 温湯ボイラの燃料タンク及び燃料配管を含む。 配管を切り替えて原水をかけ流して冷房が可能なこと。
その他	ハウス内は全面シート敷きとする。 誘引用のひもを巻きつけた器具を定植株数程度含める 播種用の培地RW等を含める。
プラント工事	整地はベンチのレベルが取れる程度の整地とする。 予定地の造成は見積に含まれない。 工事で発生した残土は場内処分とする。 地下タンク埋設の際はタンク上下に土間コンクリートを敷設する。 配管はJIS規格塩ビ配管及び同等品等を使用する。 プラント施工後配管消毒を行う。
関連工事その他	電気工事は機器内配線及びハウス内とSハウス外工事、申請費用は除 燃料配管工事を含む。 原水井戸の給水ポンプ及び設置工事を含む 揚水配管及びポンプからハウスまでの配管を含む

実施設計書

工事名称: トマト噴霧公式養液栽培プラント建築工事

株式会社まるみ東南湖青果地方卸売市場

品名	規格	数量	単位	備考
(1)栽培制御機器				
SPナビS制御盤		2	面	
SPナビ100V 盤	B647A	2	面	
SPナビフィーダ	FSP40EK353	2	台	
ナビフィーダ用給水口セット	KSK40	2	セット	
攪拌ポンプユニット	KP4004T25	2	セット	
N分施ポンプセット	NBP-002S1X	2	セット	
給液ポンプユニット	PUS30-15T25B	2	台	
ディスクフィルタユニット	DF50B-120	2	台	
ブロック電磁弁セット	SV502i3	2	台	
原液タンク	T01G-B	4	基	
原液タンク	T05G-B	4	基	
(2)培養液タンク機器				
地下タンク	UGT3	2	基	
フートバルブセット	FV50	2	セット	
水位電極セット	FLL4	2	セット	
エントランスキャップセット	ENT50	2	セット	
肥料混入セット	HC25	8	セット	
攪拌配管セット	KH40N8	2	セット	
熱交換パイプセット	BNC150	4	セット	
ポンプアップ槽	PUT50-04T25	2	基	
分流タンク	BT100	2	基	
(3)栽培ベッド関連				
スプレイベッドケース	900×550 フタ付	1,278	枚	
スプレイ側板	W550	128	枚	
スプレイパイプ吊り具		1,534	ヶ	
シルバーポリトウ	0.07×180×100m	6	巻	
底面シート	0.1*135*120m	12	巻	
スプレイ灌水パイプ	ノズル1mピッチ 4m	300	本	
(4)ベンチ資材				
スプレイポニックベンチ	W600	1,128	m	
(5)プラント冷暖房機器				
温湯ボイラ	310型	2	台	
煙突セット	317・407型	2	セット	
オイルタンク	BOT-200	2	基	
油配管セット	BOP-810M	2	セット	
ボイラ給排水セット	BKH3	2	セット	
ボイラ出入口バルブセット	BV40	2	セット	
317ロングニップルセット	LN40-3	2	セット	
冷水電磁弁セット	RSV40+	2	セット	
UGTボイラ用HTセット	40A	2	セット	



スプレーホニミック プラント概要	
ハウス面積	間口8m×奥行42 m×8棟 2,688㎡ 814坪
ベッド延長	38m×14列 37m×9列 30m×10列 1,128m
	S1 38m×7列 37m×4列 30m×5列 計564m S2 38m×7列 37m×4列 30m×5列 計564m
栽培作物	トマト
栽培本数	約8,800株
ベッド仕様	ハイブベンチ H=600 H=700 発泡スチロール製ベッドケース・フタ付き ノズル付灌水パイプ 100mmピッチ
機器概要	スプレーホニミック制御盤 SPナビ 2ブロック×2 培養液作成：自動EC制御装置 培養液pH制御：自動制御 培養液加温：ボイラ温水循環式 ラインポンプ自動制御 培養液冷却：井水利用 電磁弁自動制御 ※必要給水量 340L/分 0.2MPa

記号	名称	規格	数量	備考
■	制御機器	SPナビ・SPナビフィタ	2 セット	
■	給液機器	50A 2B	2 セット	
■	肥料原液タンク	500L	4 基	
■	pH調整剤タンク	100L	4 基	
○	地下タンク	3t	2 基	
■	温湯ボイラ	31,000kcal/h	2 台	灯油
■	オイルタンク	200L	2 基	灯油
○	ポンプアップ槽	2P	2 基	

工事名

トマト噴霧公式養液栽培プラント

図面名

平面図

尺度

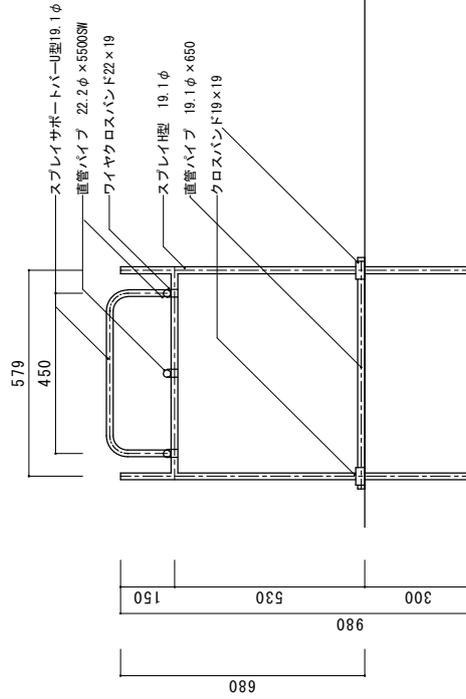
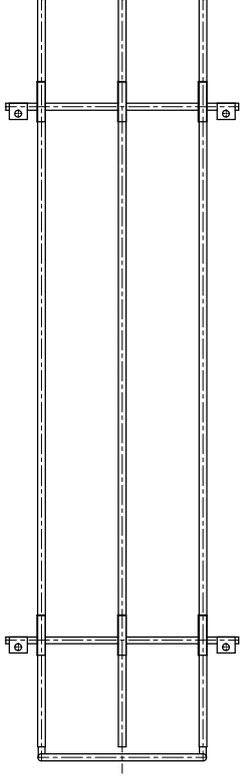
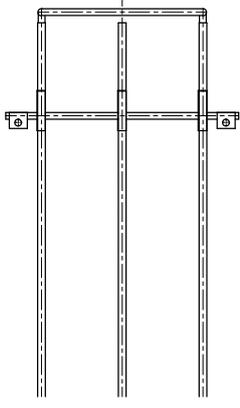
S=1:300

製図

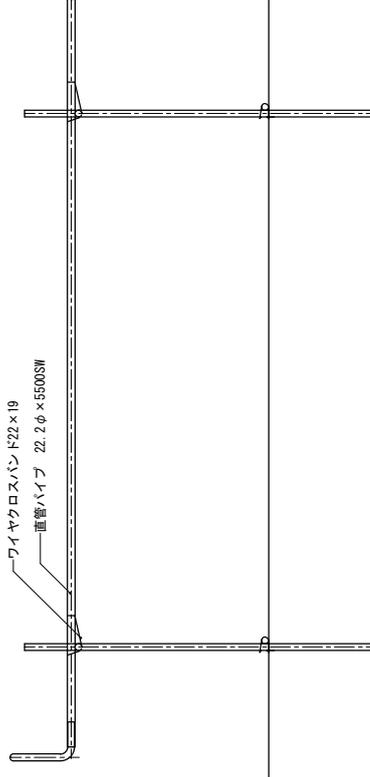
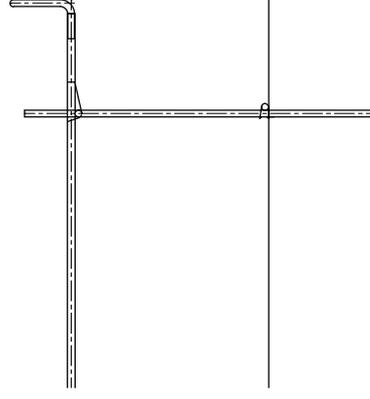
訂正

訂正

訂正

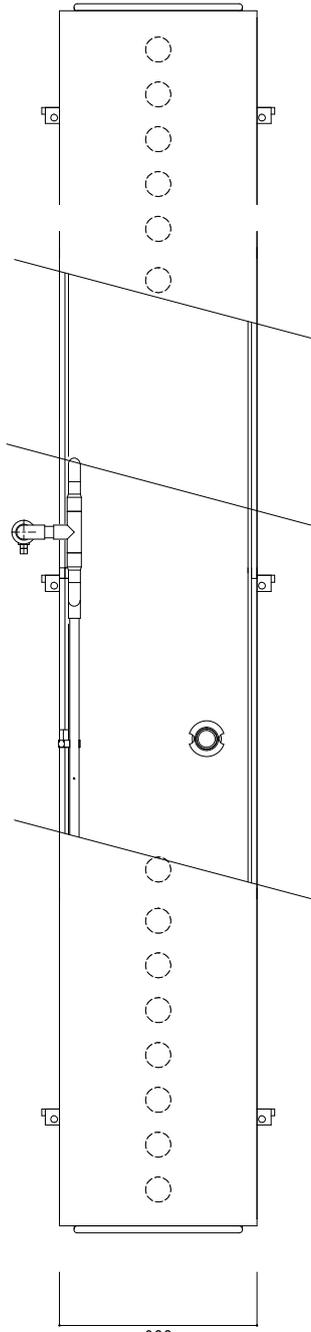


1,500

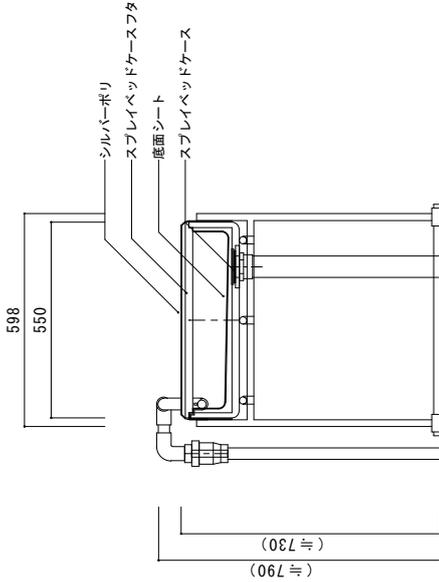


工事名		作成日	
図面名		縮尺	
パイプベンチ		S=1:15	
設計	製図	検図	図面番号

1,500



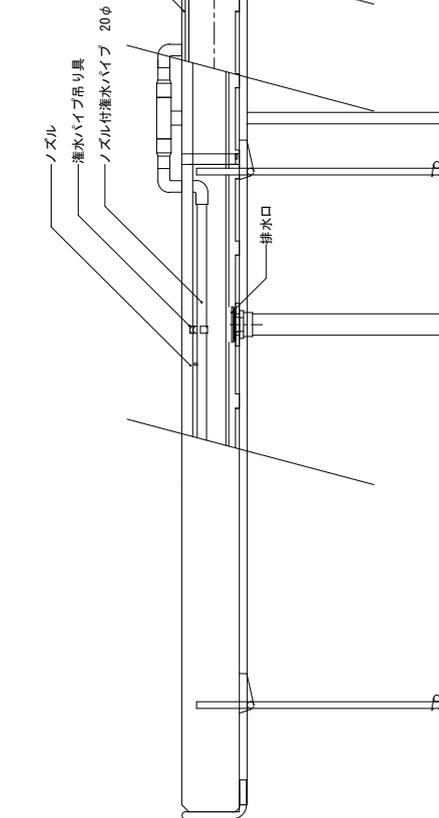
550



598

550

(≒790)



工事名		作成日	
図面名		縮尺	
栽培ベッド詳細 25φ		S=1:15	
設計	製図	検図	図面番号